

政令番号140 フェンプロパトリン

各都道府県での届出事業所以外からの「排出源別排出量/使用目的別使用量」(平成30年度)

(E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。)

都道府県 コード	都道府県名	排出量/使用量(kg/年)							合計
		裾切以下 事業所	自動車等 移動体	塗料	洗剤・ 化粧品等	農薬	農業用以外 殺虫剤	その他	
1	北海道					1.3E+1	4.3E+0		17.2
2	青森県					3.2E+2	2.0E+0		322.1
3	岩手県					1.0E+1	2.2E+0		12.5
4	宮城県					7.0E+1	4.5E+0		74.6
5	秋田県					3.0E+1	1.9E+0		31.9
6	山形県					5.1E+2	2.2E+0		512.2
7	福島県					1.4E+2	4.5E+0		144.5
8	茨城県					1.4E+2	8.0E+0		150.7
9	栃木県					8.8E+1	3.7E+0		92.1
10	群馬県					6.6E+1	5.9E+0		71.9
11	埼玉県					8.8E+1	2.3E+1		111.1
12	千葉県					3.1E+2	1.7E+1		328.8
13	東京都					3.0E+0	5.2E+1		54.9
14	神奈川県					6.4E+1	3.1E+1		94.8
15	新潟県					1.4E+1	5.4E+0		19.0
16	富山県					4.1E+1	2.5E+0		43.7
17	石川県					1.0E-2	2.9E+0		2.9
18	福井県						2.0E+0		2.0
19	山梨県					2.0E+1	2.3E+0		22.3
20	長野県					2.8E+2	4.9E+0		285.7
21	岐阜県					4.0E+1	5.7E+0		45.7
22	静岡県					9.9E+2	1.0E+1		1,001.1
23	愛知県					2.6E+2	2.4E+1		285.2
24	三重県					1.2E+2	5.4E+0		126.0
25	滋賀県					3.2E-1	3.9E+0		4.2
26	京都府					1.1E+1	8.7E+0		19.5
27	大阪府					3.3E+1	3.2E+1		64.8
28	兵庫県					2.0E+1	1.7E+1		37.7
29	奈良県						4.4E+0		4.4
30	和歌山県					1.6E+3	2.9E+0		1,642.9
31	鳥取県						1.5E+0		1.5
32	島根県					1.0E-2	1.8E+0		1.8
33	岡山県					2.1E+1	6.0E+0		26.7
34	広島県					1.2E+2	9.0E+0		132.4
35	山口県						4.5E+0		4.5
36	徳島県					4.0E+1	2.4E+0		42.5
37	香川県						3.0E+0		3.0
38	愛媛県					3.5E+2	4.7E+0		354.7
39	高知県					1.0E+1	2.3E+0		12.3
40	福岡県					6.3E+1	1.8E+1		81.0
41	佐賀県					1.3E+2	2.6E+0		132.6
42	長崎県					3.0E+1	4.3E+0		34.3
43	熊本県					2.1E+2	6.2E+0		216.2
44	大分県					3.5E+1	4.0E+0		39.0
45	宮崎県					1.0E+1	4.0E+0		14.0
46	鹿児島県					4.0E+1	6.4E+0		46.6
47	沖縄県					4.0E+1	7.8E+0		48.1
	全国					6.4E+3	3.9E+2		6,817.4